令和8年度 第1回我孫子市小中一貫教育推進委員会 議事録

開催日時：令和8年7月31日（金） 15時～16時30分
開催場所：我孫子市教育委員会 大会議室
出席者：我孫子市教育委員会教育長 丸 智彦
我孫子市教育委員会教育総務部長 佐藤 和文
我孫子市小中一貫教育推進委員11名 内海﨑 貴子、深山 君江、吉川 直希、金児 美佐保
鈴木 沢子、田中 玲子、戸塚 美由紀、森谷 朋子、八巻 信哉、糸賀 貴之、髙橋 晃
我孫子市教育委員会小中一貫教育推進室長及び推進室事務局3名
傍聴人：1名

1 委嘱状

新規委嘱者	第1号委員	白百合女子大学副学長	内海﨑 貴子
	第1号委員	我孫子東高等学校教頭	菅谷 一彦
	第2号委員	湖北保育園主任	深山 君江
	第3号委員	我孫子中学校 PTA 会長	吉川 直樹
	第3号委員	湖北台東小学校 PTA 会長	金児 美佐保
	第4号委員	白山中学校学校運営協議会委員	田中 玲子
	第4号委員	我孫子第三小学校学校運営協議会委員	鈴木 沢子
	第5号委員	湖北台中学校長	戸塚 美由紀
	第5号委員	我孫子第二小学校長	森谷 朋子
	第6号委員	新木小学校教頭	八巻 信哉
	第7号委員	並木小学校教務主任	糸賀 貴之
	第7号委員	子ども支援課 課長	髙橋 晃

2 丸 智彦 教育長 挨拶

夏休みに入り2週間が経ちました。1学期もたくさんの子どもたちのがんばっている姿を見ることができました。小学校では、運動会、一部の学校で林間学校、修学旅行が実施されました。また、中学校では、部活動の大会やコンクール、林間学校、修学旅行があり、どの行事等においても大きな事故がなくよかったです。5月には新潟県の高校で遠征中の事故があり、7月には熊本県で震災がありました。対岸の火事ではなく、「子どもたちの安全管理は何よりも最優先すべき事項。」とできる限りの準備は日頃からしっかりしていかなければならないと思っております。

小中一貫教育と CS の一体的推進を図っております。教職員がやはり何のために小中一貫教育をやるのか、また何のために CS や地域学校協働活動をするのか、この目的や意味というものをしっかり持たなければならないと思います。しっかりと教職員への周知も図っていきたいと思っております。本日はどうぞよろしくお願いいたします。

3 委員長 選出

委員長：内海﨑副学長　　副委員長：糸賀教諭

4 自己紹介

略

5 議事

（1）我孫子市の小中一貫教育について

【事務局より説明】

（資料に基づき以下について説明）

〇小中一貫教育が目指す3つの子ども像

「ふるさと我孫子を愛し、誇りに思う子ども」

「確かな学力を身につけ、夢を持ちチャレンジする子ども」

「自分に自信を持ち、自他を大切にする子ども」

〇3つのつなぐ

「環境でつなぐ」「学習でつなぐ」「人でつなぐ」の3つの「つなぐ」

〇中学校区ごとの取組

・グランドデザインの承認・評価・改善

・小中・小小交流活動

・小中一貫の日

・学校評価

・小中一貫カリキュラム

（2）小中一貫教育とコミュニティ・スクール（以下CS）の一体的推進について

【事務局より説明】

（資料に基づき以下について説明）

〇小中一貫教育における学校・家庭・地域との連携、協働の意義

〇CSとの一体的推進

（3）小中一貫教育に関する令和7年度の学校評価の結果について

【事務局より説明】

（資料に基づき以下について説明）

〇令和4年度からの4年間の結果の数値と考察

（4）令和8年度の我孫子市小中一貫教育の重点について

【事務局より説明】

（資料に基づき以下について説明）

〇各中学校区の特色あるオリジナルカリキュラムの編成

・オリジナルカリキュラムの実施と検証が重点

・小中一貫だより「繋～TSUNAGU～」の実践記事

・中学校の地域貢献活動の様子視聴

【質疑応答】

・小中一貫教育に関する令和7年度の学校評価の結果について、具体的に原因をつかまなくてはいけないので、

20%増、10%減は丁寧に分析していく必要があると思います。（委員長）
➡学校と丁寧にやり取りをしていきたいと思います。（事務局）

・地域差もあるとはおもいますが、一方で家庭の中で話題に上がらないのはなぜでしょうか。話題になるようなことはできないでしょうか。（委員長）
➡各校様々な体験的な活動を取り入れています。工夫されているので、ぜひ家庭の中でも話せるといいのですが。学びのつながりといったところで、どう中学校に繋がっていくのかを教職員が意識するかしないかで変わってくると思います。今後、研修でそういった面も高めていきたいです。（事務局）

・なかなか中学生が家で学校のことを話すというのは難しいこともあると思います。なかなか学校に足を運ばない保護者もいるので、PTA の立場からそういった保護者の方にもわかっていただけるように広報の仕方を工夫することも大切だと感じています。PTA 広報誌は紙でも配付しています。（委員）

・デジタル化の世の中ですが、紙媒体との併用は大事だと思います。実際に PTA をしている中学校ではアプリだけでなくホームページと紙媒体で記念タオルの販売の周知をしました。アプリだけではどうなっていたんだろうと思います。（委員）
➡ご意見ありがとうございます。（事務局）

・我孫子中学校区の「命でつなぐ」は市の意向でしょうか。（委員長）
➡我孫子中区4校で合同で話し合いました。命の危険と向き合ったときに、自分で考えて行動できるようにというところからこの命でつなぐカリキュラムができたと聞いています。令和8年度からは目指す15歳の姿を「主体的に行動する人」にしました。毎年少しずつですが、みんなで考えながら変えていっている段階にあります。（委員）

6 その他・連絡
【事務局より】
〇小中一貫教育に関する参観・評価について
・実際に小中一貫教育に関する実践を見ていただき、第 2 回の会議では今年度の我孫子市の小中一貫教育について評価をお願いします。
・2 学期以降、授業参観日をいくつか設定し、後日御案内しますので、参観をお願いします。そのほか、日々の教育活動の中で、我孫子市小中一貫教育について見つめていただき、あわせて評価をお願いします。
〇第 2 回我孫子市小中一貫教育推進委員会について
・第 2 回は令和9年2月12日（金）、15 時から会場は我孫子市教育委員会で行います。